

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

(単位:円)

第1次交付額	147,754,000
第2次交付額	396,305,000
第3次交付額 (国庫補助事業分)	10,855,000
交付額 計	554,914,000

(単位:円)

番号	事業名	担当課	事業内容	事業始期	事業終期	実施状況	効果検証	交付対象事業費	交付金充当額
1	小規模事業者緊急支援事業	まちの魅力推進課	経済的な影響が生じている町内小規模事業者の企業活動の維持又は継続を支援する。	R2.4.28	R2.7.31	・支援金:100,000,000円(1,000件) ・振込手数料:93,610円	町内小規模事業者を対象とした事業で、企業活動の維持や継続を支援することが出来た。	100,093,610	100,000,000
2	感染症予防対策事業	健康課	新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、感染の予防啓発を行うとともに、予防のための物資を町立施設等に設置する。	R2.4.10	R3.3.31	・消耗品費:11,512,112円 ・印刷製本費:241,032円 ・折込手数料:44,826円	消毒液等の各種消耗品や備品の整備により、町立施設での感染拡大の防止に努めた。	11,797,970	11,754,000
3	防災活動支援事業	生活安全課	感染症対策に配慮した避難所の運営及び自主防災組織の活動ができるよう、衛生用の資機材等を確保する。	R2.5.15	R3.3.31	衛生資機材購入費:7,077,839円	感染症対策として避難所における検温、また、発熱者等を間仕切りテントで隔離することで、避難者の安心感につながった。	7,077,839	6,310,000
4	子育て世帯への臨時給付金給付事業	住民課	臨時休校等の影響を受けている子育て世帯の生活を支援する。	R2.5.11	R3.3.31	・給付金:40,155,000円(8,031件) ・振込手数料:520,850円	児童手当受給世帯を対象とした事業で、子育て世帯の経済的負担の軽減を行うことが出来た。	40,675,850	40,000,000
5	水道事業会計繰出・補助	経営企画課	水道事業会計に繰り出し、新型コロナウイルス感染症予防対策のための手洗いの推奨及び個人や事業所への生活の支援のため、水道料金を減免する。	R2.8.5	R2.8.5	家事用・事業用合わせて39,908件分 157,227,854円のうち、 80,000,000円を一般会計から繰出し (R2.5月検針実績による)	全世帯、町内事業所を対象とした事業で、幅広く支援を行うことが出来た。	157,227,854	80,000,000
6	流域関連公共下水道事業会計繰出・補助	経営企画課	下水道事業会計に繰り出し、新型コロナウイルス感染症予防対策のための手洗いの推奨及び個人や事業所への生活の支援のため、下水道料金を減免する。	R2.8.5	R2.8.5	家事用・事業用合わせて36,947件分 105,762,871円のうち、 54,000,000円を一般会計から繰出し (R2.5月検針実績による)	全世帯、町内事業所を対象とした事業で、幅広く支援を行うことが出来た。	105,762,871	54,000,000
7	プレミアム商品券発行事業	まちの魅力推進課	地域経済を活性化するため、購入額1万円にプレミアム分2,000円を上乗せした商品券を発行する。	R2.6.26	R3.3.31	商工会補助金 ・プレミアム分:11,202,168円	町内151店舗で利用可能な電子商品券を発行し、3,899人が購入した。加盟店の売上が増加し、地元での消費喚起につながり経済の活性化につながった。	11,202,168	10,000,000
8	地域医療を支える医療機関特別支援金給付事業	健康課	地域医療提供体制の確保・維持及び医療機関が安心して医療に従事できるよう支援するため、病床数及び医療機関の種類に応じた給付金を支給する。	R2.8.17	R2.10.15	・給付金:14,750,000円(87件) ・郵便料:20,000円	医療機関を対象とした事業で、医療提供体制の維持や感染拡大防止につながる支援が出来た。	14,770,000	14,700,000

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

番号	事業名	担当課	事業内容	事業始期	事業終期	実施状況	効果検証	交付対象事業費	交付金充当額
9	オンラインを活用した子どもの居場所づくり事業	子育て支援課	子どもの居場所や人とのつながりの喪失による孤立化を防ぐため、オンラインを活用した小学生の放課後や長期休暇時の居場所に係る事業の実施等により、新しい生活様式に沿った新しい子どもの居場所の創出に取り組む。	R2.11.1	R3.3.31	・子どもの居場所づくり事業委託料: 1,196,000円 ・オンライン使用端末: 1,798,940円	オンラインの活用を含めた小学生の居場所に係る事業(「オンラインでマナビバ」)を開催したことで、新しい生活様式に沿った子どもの居場所づくりの創出につながる取組をすることが出来た。	2,994,940	1,000,000
10	コロナ禍における家庭相談事業	子育て支援課	コロナ禍において増加している家庭の不安・悩みの相談を受け、支援する。	R2.11.10	R3.3.31	家庭相談事業委託料: 269,500円	子育て支援センターに相談員を配置したことで、コロナ禍における家庭の不安や悩みの相談に対する支援を行うことが出来た。	269,500	200,000
11	遠隔・オンライン学習への環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	学校教育課	「1人1台端末」の早期実現をはじめとした「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速し、学校の臨時休業等の緊急時においても、ICTの活用により全ての子ども達の学びを保障できる環境を早急に実現する。	R2.6.16	R3.3.31	・タブレット端末購入: 211,637,580円(4,822台) ・電子黒板購入: 85,213,282円(227台)	「1人1台端末」を含めた遠隔・オンライン学習への環境整備を進めたことで、学校の臨時休業等の緊急時においても、子ども達の学びを保障する環境を実現することが出来た。	296,850,862	164,600,000
12	学校運営事業	学校教育課	小学校の修学旅行のバス移動において、児童の感染リスクの低減を図る。	R2.10.29	R2.10.30	車借上料: 295,360円	3密対策としてバスを追加して借り上げる事業を実施したことで、修学旅行のバス移動における児童の感染リスクを低減することが出来た。	295,360	295,000
13	公共施設感染予防対策事業	総務課、福祉課、健康課、社会教育課	飛沫感染防止ボード等の設置や体温検知システムの導入により、公共施設での感染を予防し、感染拡大を防ぐ。	R2.10.1	R3.3.31	・飛沫感染防止ボード設置: 4,649,614円 ・体温検知システム: 3,878,160円 ・消毒業務委託料: 798,600円	飛沫感染防止ボードの設置や体温検知システムの導入により、公共施設における感染予防を図ることができ、感染拡大を防ぐことが出来た。	9,326,374	8,100,000
14	新生児おうえん事業	住民課	感染拡大の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、国の特別定額給付金の支給対象外となった新生児がいる世帯に対し給付金を支給する。	R2.9.30	R3.3.31	・給付金: 37,100,000円(371人分) ・振込手数料: 40,480円 ・事務費: 79,310円	特別定額給付金の支給対象外となった新生児がいる世帯を対象とした事業で、子育て世帯の経済的な支援を行うことが出来た。	37,219,790	32,080,000
15	高校生おうえん事業	総務課	感染拡大の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、町内在住の高校生相当年齢の住民にクオカードを支給する。	R2.9.30	R3.3.31	・給付金: 14,640,000円(1,464人分) ・郵便料: 682,344円 ・印刷製本費: 14,400円	高校生相当年齢の住民を対象とした事業で、子育て世帯の経済的な支援を行うことが出来た。	15,336,744	14,500,000
16	感染防止宣言飲食店おうえん事業	まちの魅力推進課	感染予防策を講じながら営業を続ける町内の飲食店に対し、事業の継続及び経済の活性化を目的として給付金を支給する。	R2.10.12	R3.3.31	給付金: 7,050,000円(141件)	町内の飲食店を対象とした事業で、事業の継続や経済の活性化を支援することが出来た。	7,050,000	4,288,733
17	保育所等従事者おうえん事業	子育て支援課	感染リスクを負いながら子どもの保育や支援を行う保育園や学童保育所の保育士等を応援するため、給付金を支給する。	R2.11.9	R3.3.31	給付金: 4,730,000円(473人分)	保育所等従事者を対象とした事業で、感染リスクを負いながら保育や支援を行う人たちを応援することが出来た。	4,730,000	4,600,000

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 効果検証

番号	事業名	担当課	事業内容	事業始期	事業終期	実施状況	効果検証	交付対象事業費	交付金充当額
18	子ども・子育て支援交付金	子育て支援課	新型コロナウイルス感染症への対応として、小学校の臨時休校に伴い午前中から放課後児童クラブを開所するもの。また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るために放課後児童クラブを臨時休業させた場合等に町が保護者へ利用料を返却するもの。	R2.4.1	R2.5.31	学童保育事業委託料:5,560,350円	小学校の臨時休校に伴う放課後児童クラブ開所の追加経費や、放課後児童クラブを臨時休業させた場合の利用料還付を町が負担することで、学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境を整えることが出来た。	5,560,350	1,824,000
19	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	学校再開等にあたり集団感染のリスクを避け、児童生徒が安心して学ぶことができる体制を整えるべく保健衛生用品等を整備するもの	R2.4.1	R3.3.31	消耗品費:1,538,772円	消毒液等の各種消耗品の整備により、学校施設での感染拡大の防止に努めた。	1,538,772	769,772
20	学校保健特別対策事業費補助金	学校教育課	学校再開に際して、感染症対策を徹底しながら児童生徒の学習保障を実施するために必要な環境を整備するもの	R2.4.1	R3.3.31	・検温カメラ購入:6,957,500円 ・消耗品費:3,997,232円 ・ソフトウェア賃貸借:1,766,350円	追加的な保健衛生用品購入、検温カメラの設置及び児童生徒が家庭学習に用いるオンライン教材を導入したことで、感染症対策を徹底した学習環境の整備を行うことが出来た。	12,721,082	5,750,000
21	学校臨時休業対策費補助金	学校教育課	臨時休校期間の学校給食の食材費について、事業者に対して既に発注された食材にかかる違約金等を支払うことにより、学校給食の安定的な供給を図る。	R2.6.26	R2.9.15	負担金:233,495円	臨時休校期間の学校給食食材費にかかる違約金を負担することで、学校給食を安定的に供給する体制を維持することが出来た。	233,495	58,495
22	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒がやりとりを円滑に行うため、学校側が使用するカメラやマイクなどの通信装置等を整備するもの	R3.2.26	R3.3.26	ビデオカメラ購入:435,050円	ビデオカメラの整備により臨時休業等の緊急時に学校と児童生徒の円滑なやりとりが可能となり、学校からの遠隔学習機能を強化することが出来た。	435,050	84,000
合計								843,170,481	554,914,000